

## 新たな学校への歴史の継承について

第3回基本計画検討会にて、町田市の事例などをもとに新たな学校への歴史の継承についてご説明し、皆様からご意見をいただきました。

今回は、その際いただいたご意見をもとに検討した物品の継承の手法についてのご報告します。

### 1 物品の継承の手法について

#### (1) デジタル保存について

限られた敷地面積の中で、最大限子どもたちの学校生活に必要な設備を整備するため、原則はデジタル保存とし、市内他地区の事例に基づきメモリアルコンテンツを制作することとしました。

デジタル保存については、以下の3つのコンテンツを作成します。

コンテンツ種類		内容
ア	360° パノラマ VR ツアー	学校敷地内を20箇所、360°カメラで撮影し、閲覧できるコンテンツ。
イ	プロモーション動画	無人航空機を用いて学校敷地内を撮影した、学校全体の雰囲気を感じることでできる動画。
ウ	思い出フォトアルバム	通常のカメラで撮影した画像を最大50枚表示するコンテンツ。

現在町田市ホームページにて、第1期の小学校のメモリアルコンテンツを公開しています。右記二次元コードからご確認いただけます。



メモリアルコンテンツ市HP

#### (2) 現物保存について

上記のとおり原則はデジタル保存としますが、一部の物品については現物での保存を行います。

物品の継承にあたっては、前回検討会での資料でもお示したとおり、以下4つの視点に基づいて検討をします。

視点		内容
ア	教育活動への利用の視点	・子どもの教育のために利用できるかどうか。
イ	学校施設における面積の視点	・学校施設（校庭や校舎等）の面積等から、保存するにあたり、教育活動に支障をきたさないか。 ・新校舎建設期間中における、一時的な保管場所の確保が可能であるか。
ウ	他施設等による代替の可能性の視点	・他施設や他物品等での代替措置が可能であるか。 (例：体育倉庫で対応ができる等。)
エ	費用面の視点	・継承の際に必要な移設費用等を確保できるか。

別紙（資料4-2）に両校の卒業制作や寄贈品などの継承・保存の方向性をまとめています。

2 今後のスケジュールについて

(1) デジタル保存について

VR ツアー及びドローン動画の撮影箇所について、在校生を対象にアンケートを実施します。その結果をもとに撮影箇所を検討し、次回検討会にて撮影箇所をご報告します。

撮影作業は夏休み期間中に実施します。撮影後、編集作業を実施し、2026年度末までに完成します。完成したデータについては、2027年度中に市ホームページにて公開する予定です。

(2) その他

物品の継承について、本日いただいたご意見をもとに現物保存する物品を決定します。現物保存することとした物品については、今後、リニューアル校舎での配置箇所を検討することとします。

なお、現物保存しないこととした物品については、一律に廃棄するのではなく、「まちだの新たな学校づくり通信」等で周知を行い、寄贈者への返却やリユースなど適切な作業を行い、整理します。

年度	2026年度											2027年度
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
検討会	★		★		★		★	★	推進協議会			
デジタル保存	アンケート		報告	撮影				検討会報告書	成果品納品予定			HP公開(予定)
その他	報告		リニューアル校舎での配置の検討						物品引き取り周知・実施			